

FILE

93 たくさんのご注文をありがとうございました(2021006リスト)



先日は熊本県天草におりました。前回採卵分の新鮮移植の成績を聞くと90%だったそうです★

「採卵よりシンクロETの方が儲かるばい」という農家さ

んもいらして、朝どれフレッシュ受精卵、推進してきた甲斐があったなとうれしくなります。天草では口コミで噂が広がったようで、今回の採卵では移植のみの新規農家さんにも参加いただき、シンクロETがドカーンと増えました。更に、シンクロで余った受精卵はその他の地区にチルドで持って行き、2日間かけて全てETし

ます。凍結なし!

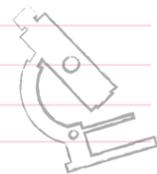
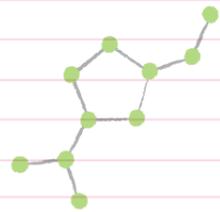
これぞ、ネオシンクロETです。

全国どこでも、移植希望あれば、お気軽にお声がけください*:°\(\▽\)

今回の凍結卵リストですが、九州で人気急上昇中の「若百合」「諒太郎」、精液入手困難な「美国桜」「紀多福」にたくさんのご注文をいただき誠にありがとうございました!

残念ながら抽選で外れてしまった皆さま、またすぐに製造しますのでご注文よろしくお願いたします(▽▽+)

もちろん、「安福久」「凜斗福」も完売いたしました。ちなみに今回、人気が高かった受精卵は諒太郎、美国桜、安福久、百合茂の並びでした。雌だったらとんでもない能力の子になりそうです。



FILE

94 「受胎率100%」

本日は推進と配送にブーンと出かけました。納品先で「全農卵、受胎率どうですか?」

と尋ねると「100%着きよるよ!」とちょっと食い気味に即答されました★

毎月2個ずつくらい凍結卵をご購入いただいている酪農家さんです。それも経産牛相手に凍結卵ET、

素晴らしいですね。

今度、飼養管理法の詳細を時間を取って教えてもらう事になりました(+▽)

またの機会にご紹介します。

通常、新鮮卵も使っていただけませんか、受胎率上がりますよ~

と推進しますが、「凍結100%じゃ!」と言われると、グウの音も出ず

良い成績を出していただきありがとうございます。

引き続きよろしくお願いたします(^o^)



FILE

95 ゲノム編集でどうなるの?

この度、ゲノム編集技術を開発された米国カリフォルニア大学バークレー校のダウドナ氏と、ドイツのマックス・プランク感染生物学研究所のシャルパンティエ氏がノーベル化学賞を受賞されました。

おめでとうございます\(\▽\)

この技術、2012年に開発されたんですが、その当時からノーベル賞は確実といわれていたので2020年の受賞は「やっ」といったところでしょうか。何がすごかって、むかし、ET研でも牛の遺伝子をいじってたんなんですが、ノックアウト(特定の遺伝子を壊した)細胞を樹立するのに最速でも

1~2年くらいはかかってましたね。

で、牛は妊娠期間が長いのでデザインしてから最終成果が出るまでにとんでもなく長い時間を費やしてました。これが今回の発見でノックアウト細胞であれば早ければ1~2カ月程度で作れるようになったんじゃないでしょうか。

また、遺伝子の「切った貼った」も専門知識をもつ人しかできなかったんですが、今回の方法は、非常に簡単のため、誰もが遺伝子配列をコントロールできるようになったわけですね。

農業・畜産分野だけでなく、医療などかなり多くの分野での活躍が期待できる技術です★

ET研の「いま」が分かる「全農ET研ブログ」はコチラ▶▶<http://etken-blog.lekumo.biz/et/>
※編集の都合上、ブログと表記や写真等が異なる場合がございます



ET技術を活用して、優良和牛素牛、優良和牛繁殖牛の増産や、乳牛の後継牛確保・改良の研究を行う「JA全農ET研究所(ET研)」。そのET研が発信しているブログから、皆さまに役立つ情報を紹介していきます!

NO. 23

FILE

91 「美国桜」その2

このブログでやけに最近「美国桜」や「美国桜母体・幸紀雄母体」の記事へのアクセスが多いなと思っていたら美国桜が亡くなったそうですね(TAT)!!

最近では採精できていないと聞いてましたが、まさかでした。「美国桜」、今後の改良にはまだまだ必要な牛です。

しかしながら、精液の流通は完全に止まってしまうので受精卵でのストックをお勧めしています。少し、増体が気になるんだよという方には、「美国桜-百合茂-安福久」などの並びはいかがでしょう(▽▽)

っていうか、全部徳重和牛人工授精所さんじゃないですか(笑)既に「美国桜」受精卵をストックしたい、「美国桜」で採卵したい、などなど多くお声

がけたいです。恐らく今後は全国的にプレミア化して上げ気配になってくるでしょうから今が買い時かもしれませんね(▽▽+)

日本農業新聞によると「平茂勝のお墓のスペースに頭絡が納められている」との事なので、今度、お墓参りに行きたいですね。

日本農業新聞と言えば、少し前ですが1面に「シンクロET」の記事が掲載されていました。

ありがとうございます。ご覧いただけたでしょうか。農家が儲かる「シンクロET」是非ご利用ください\(^o^)/



FILE

92 リモート講演会、できます

本日は初の「リモート講演会」の挑戦でした。途中、コチラの声がきちんと聞こえているか、農家さんの反応はどうか、など気になっていましたが中断する事なく進んでいたの、大丈夫だったんでしよう(▽▽)

私、いつも話の節目節目で「ココまでで分からないところはないですか?」と質疑応答しながらのスタイルが好きです。そのほうが、皆さんの理解が深まる感じがします。今回は、一方的に1時間以上話を続けて最後に質疑応答というスタイルだったので「理解度」が心配でしたがたくさんの方にご質問いただきひと安心でした(^o^)

本日の内容はコチラの3本立てです
○ゲノム育種価とは?
○採卵・OPUで改良スピードを短縮
○受胎性の高い全農凍結卵の活用
途中、分娩前から初回AIや採卵の事を考えた飼養管理をしましょう!という話題や、乳牛だけじゃなく、和牛も確実に世代間隔が短くなってますよ!など情勢についても説明させていただきました。そして、最後に全農受精卵、すくく受胎しますよ!よろしくお願います!で、べます((o(^-^o))
リモート講演会、全国どこでもやらせていただきます。興味のある方は、お近くのJAにご依頼ください★

